【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】令和6年5月21日(2024.5.21)

【公開番号】特開2023-126964(P2023-126964A)
【公開日】令和5年9月12日(2023.9.12)
【年通号数】公開公報(特許)2023-172
【出願番号】特願2023-112423(P2023-112423)
【国際特許分類】
Ｅ０４Ｂ　2/86(2006.01)
Ｅ０４Ｇ 17/06(2006.01)
【ＦＩ】
Ｅ０４Ｂ　2/86　６１１Ｈ
Ｅ０４Ｂ　2/86　６０１Ａ
Ｅ０４Ｂ　2/86　６０１Ｆ
Ｅ０４Ｇ 17/06　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】令和6年5月13日(2024.5.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１スラブ領域および第２スラブ領域を含むスラブを構築するコンクリート打設時に用いられ、上面高さが互いに異なる第１段差部および第２段差部を含む複合段差構造を当該スラブの上面に凸状に構築するための型枠ユニットであって、
前記第１スラブ領域が構築される第１スラブ構築予定区域側に設置されると共に前記第１スラブ領域の上面から立ち上がる前記第１段差部の第１側面を形成するための第１埋設パネルと、
前記第２スラブ領域が構築される第２スラブ構築予定区域側に設置されると共に前記第２スラブ領域の上面から立ち上がる前記第２段差部の第２側面を形成するための第２埋設パネルと、
前記第１埋設パネルおよび前記第２埋設パネルの間に設置されると共に前記第２段差部の上面から立ち上がる第３側面を形成するための第３埋設パネルと、
を備え、
前記第１埋設パネルおよび前記第２埋設パネル、前記第１埋設パネルおよび前記第３埋設パネルは、それぞれ裏面同士を対向配置した状態で連結され、
前記第１埋設パネルの下端は、前記第１スラブ領域の上面に対応する第１上面高さよりも低い位置に配置され、
前記第２埋設パネルの下端は、前記第２スラブ領域の上面に対応する第２上面高さよりも低い位置に配置され、
前記第３埋設パネルの下端は、前記第２段差部の上面に対応する第３上面高さよりも低い位置に配置される、
型枠ユニット。
【請求項２】
前記第１埋設パネルおよび前記第２埋設パネルの下端部を保持して自立させる補助部材を更に備える、

請求項１に記載の型枠ユニット。
【請求項３】
前記第１埋設パネルおよび前記第２埋設パネルと、前記第１埋設パネルおよび前記第３埋設パネルと、をそれぞれ連結する連結部材、第１固定具、および、頭部とおねじ部を有する第２固定具、を更に備え、
各埋設パネルは前記第２固定具のおねじ部が貫通可能な複数の貫通孔を有しており、
前記連結部材は、セパレータ部と、セパレータ部の両端に設けられたおねじ部と、を有し、
前記第１固定具は、埋設パネル裏面当接用端面を有する凸状部材であって、前記凸状部材の軸部に前記連結部材のおねじ部及び前記第２固定具のおねじ部と螺合可能なめねじ部を有する、
請求項１又は２に記載の型枠ユニット。
【請求項４】
前記第２固定具のおねじ部が貫通可能な孔と、埋設パネル表面当接用端面と、を有する鍔を更に備える、
請求項３に記載の型枠ユニット。
【請求項５】
前記鍔と前記第２固定具に代えて、鍔型頭部とおねじ部を有する鍔付き第２固定具を備える、
請求項４に記載の型枠ユニット。
【請求項６】
請求項１から５の何れか一項に記載の型枠ユニットを使用してコンクリートを打設し、コンクリート構造物を施工する方法であって、
前記型枠ユニットを組み立て、前記第１スラブ構築予定区域および前記第２スラブ構築予定区域の境界部に設置するユニット設置工程と、
コンクリート構造物の構築箇所にコンクリート原料を打設するコンクリート打設工程と、
を備え、
前記コンクリート打設工程は、
前記第１スラブ構築予定区域と前記第２スラブ構築予定区域とに対してコンクリート原料を打設するスラブコンクリート打設工程と、
前記スラブコンクリート打設工程に次いで、前記第２埋設パネルおよび前記第３埋設パネルの間に形成される上部開口からコンクリート原料を打設する立ち上がり第１コンクリート打設工程と、
前記立ち上がり第１コンクリート打設工程に次いで、前記第１埋設パネルおよび前記第３埋設パネルの間に形成される上部開口からコンクリート原料を打設する立ち上がり第２コンクリート打設工程と、
を含み、
前記スラブコンクリート打設工程において、前記第１埋設パネルおよび前記第２埋設パネルの下端領域がコンクリート原料内に埋没するように、前記第１スラブ構築予定区域に対して前記第１上面高さまでコンクリート原料を打設すると共に前記第２スラブ構築予定区域に対して前記第２上面高さまでコンクリート原料を打設し、
前記立ち上がり第１コンクリート打設工程において、前記第３埋設パネルの下端領域がコンクリート原料内に埋没するように、コンクリート原料を第３上面高さまで打設し、
前記立ち上がり第２コンクリート打設工程において、前記第３埋設パネルの下端領域がコンクリート原料内に埋没した状態からコンクリート原料を第４上面高さまで打設する、
コンクリート構造物施工方法。